

第13回全日本山岳スキー競技大会兼
第33回秋田県山岳スキー競技大会実施要項

- 1 主催 秋田県山岳連盟
- 2 後援 (社)日本山岳協会、秋田県、(公財)秋田県体育協会、仙北市、
(社)田沢湖観光協会、秋田魁新報社、(株)田沢湖スキー場
- 3 主管 南八幡平山岳会
- 4 協賛 (株)山と渓谷社、(株)ICI石井スポーツ
- 5 期日 2013年2月16日(土)～17日(日)
- 6 場所 秋田駒ヶ岳 (旧)田沢湖高原アッスルスキー場
- 7 日程
 - 【2月16日(土)】
 - ～16:00 各自インスペクション
 - 16:00～17:00 受付(田沢湖スポーツセンター)
 - 17:00～17:45 開会式(各種別ごとにスタート順、スタートタイム、ゼッケン番号の抽選)
 - 18:30～ 夕食・交流会(宿泊場所:田沢湖スポーツセンター)
 - 【2月17日(日)】
 - 7:00～ 朝食
 - ～8:40 各自スタート地点に集合(旧田沢湖高原アッスルスキー場レストハウス前)
 - 9:00～ 登行競技スタート(旧レストハウス前)
 - ～11:00 登行競技終了(八合目避難小屋標高1,305m)
 - 11:31～ 滑降競技スタート(八合目避難小屋)
 - ～12:30 滑降競技終了(旧レストハウス前)
 - 14:30～ 表彰式(田沢湖スポーツセンター)
- 8 参加資格 秋田県山岳連盟登録者(含高体連)及び一般スキー愛好家、県外の参加者も歓迎します。
- 9 申込 氏名、生年月日、性別、所属山岳会、連絡先、宿泊の有無を申込用紙に記入の上、2月7日(木)までに秋田県山岳連盟事務局へ申し込むこと。(FAX可)
- 10 参加費
 - 一般 9,000円
 - 高校生 7,000円
 - 県岳連登録者以外 10,000円17日(日)のみ参加者は、高校生1,000円、大人2,000円
- 11 表彰
 - (1)各種別第3位までの者に賞状を授与する。
 - (2)総合第1位(日山協杯)、第2位(山溪杯)及び第3位(スポーツセンター賞)の者に賞状を授与する。
 - (3)登行競技第1位及び滑降競技第1位の者に賞状を授与する。

12 競技方法

(1) 競技は次の7種別とする。

少年の部－10代 青年の部－20代 成年の部－30代 壮年の部－40代
熟年の部－50代 シルバーの部－60歳以上 女子の部－10代以上

(2) 参加者は登行・滑降競技双方に参加すること。

(3) ゼッケン番号は、登行、滑降競技共通とする。

(4) スタート順は、シルバー 少年 女子 青年 成年 壮年 熟年とする。ただし、滑降競技は、女子 少年 シルバーとし、以降は登行競技と同様とする。なお、参加者数に応じ変更する場合がある。

(5) 登行競技中の追い越しの際は、先行者は後続者に道を譲ること。

(6) コースは、登行・滑降共通とする。ただし、各自工夫して最短距離をとっても差し支えないものとする。

(7) 登行は種別毎に一斉スタートし、滑降はゼッケン順に1分間隔でスタートする。

(8) コースの途中、特に必要な地点には赤テープ等を標識としてつける。

(9) 成績は登行タイムと滑降タイムを合計して決定する。ただし、滑降タイムは6を乗じて計算する。

(10) 服装、靴、スキー、ストック、シールは制限しない。

(11) 厳冬期の冬山で行う競技であることに備え、サブザック・行動食・防寒衣・テルモス等を携帯すること。

(12) 事故については応急措置のみ行う。

(13) 登行・滑降競技開始前に前走者が出発する。

13 荒天対策

荒天の場合は、次のような対策等を講じ、全選手・役員にその都度指示する。なお、変更した場合は、滑降競技のスタート時刻等競技予定時刻の変更等をあわせて行う。

(1) 八合目スタート地点の移動等（登行競技のゴールが八合目の場合）

競技当日、視界が悪い場合、八合目S・G班の判断で、標高を下げてスタートさせる。なお、変更する場合、スタート地点までの下降は隊行動とする。

(2) 登行競技ゴール地点の変更等

天候が極端に悪い場合は、協議の上、登行競技ゴール地点の変更等を行う。

14 問い合わせは下記まで

秋田県山岳連盟事務局

〒010-0065 秋田市茨島四丁目8-21 斉藤元一

(FAX兼) 018-824-0465

15 宿泊所及び開会式・表彰式会場

秋田県田沢湖スポーツセンター

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字下高野73-5

TEL0187-46-2001 FAX0187-46-2003